

米国アカデミー賞公認 アジア最大級の国際短編映画祭 東京発ショートフィルムの祭典  
ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2026

## 超十代から長浜広奈さんが映画祭ナビゲーターに就任 ショートフィルムやフェスの楽しみ方を紹介

超十代2026のイベントで別所哲也と登壇・発表

「映画祭のレッドカーペットを歩くなってもうハリウッド！」



米国アカデミー賞公認・アジア最大級の国際短編映画祭、ショートショート フィルムフェスティバル & アジア (SSFF & ASIA) と、十代 (ティーンズ) のやってみたい・見てみたい・触れてみたいを実現させる、体験型フェスイベント、「超十代」は、3月31日に行われたイベント、超十代2026にて今年の映画祭に向けてのコラボレーションと、アライアンス契約を発表しました。

SSFF & ASIA代表の別所哲也と共に、映画祭ナビゲーターとして、若年層から圧倒的な人気を誇る長浜広奈さん (seju) が登壇しました。「恋愛映画をみていつもキュンキュンしています。」と映画好きであることを明かし、「演技を頑張り女優になりたい」と語る長浜さんに、別所は「ぜひショートフィルムにも出演を」と期待を述べました。

また映画祭ナビゲーター就任に対し、長浜さんは「今回SSFF & ASIAでレッドカーペットを歩けるなんて、もうハリウッド！」と意気込みを熱く語りました。

映画祭ナビゲーターには、長浜さんのほか、超十代から数名のメンバーが参加予定。

各々のキャラクターを活かし、映画祭会場やセレモニーなどのイベントにも登場し、ショートフィルムの魅力や映画祭の楽しみ方を紹介いただきます。

### <超十代について>



デジタル新時代の中心となる「Z世代」と企業や社会をつなげる役割を担い、マーケティング・コミュニケーション・商品開発など、Z世代ならではの感性と発想力で数々の成果を上げ、あらゆるジャンルのZ世代とともに新しい未来の創造を行う企業です。また、2016年に始まった「超十代 -ULTRA TEENS FES-」は、十代のやってみたい・見てみたい・触れてみたいを実現させる、リアルとデジタルのハイブリット型の体験型ティーンズフェスであり、モデル、YouTuber、TikToker、アーティスト、スポーツ選手などあらゆるジャンルの十代が中心に集まり、出演者たちと来場者が一緒になって、特別な1日をオンライン、オフライン両方で作り上げます。  
URL : <https://event.chojudai.com/>

### <長浜広奈>



所属: seju  
年齢: 17歳  
TikTok: 100万人  
Instagram: 54.6万人  
X: 5.4万人

## 【ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2026 概要】

■映画祭代表：別所 哲也

■開催期間：

5月25日（月）オープニングセレモニー

5月26日（火）～6月9日（火）東京会場

6月10日（水）アワードセレモニー

※オンライン会場は 5月25日（月）～6月30日（火）

（期間により配信プログラムが異なります。）

■上映会場：MoN Takanawa: The Museum of Narratives

（Box1000、Tatami、パークテラス）

赤坂インターシティコンファレンス、ユーロライブ、

WITH HARAJUKUほか

※会場により、期間、プログラムが異なります。

■チケット：上映会場、オンライン会場ともに有料、一部イベントは無料

販売開始は4月23日（木）14:00～

■一般からのお問い合わせ先：[info@shortshorts.org](mailto:info@shortshorts.org)

■オフィシャルサイト：<https://www.shortshorts.org/2026>

※2026年のラインナップは4月25日（木）に公開

■主催：ショートショート実行委員会 / ショートショート アジア実行委員会



## 【ショートショート フィルムフェスティバル & アジア】

# SHORTSHORTS

FILM FESTIVAL & ASIA

米国俳優協会（SAG）の会員でもある俳優 別所哲也が、米国で出会った「ショートフィルム」を、新しい映像ジャンルとして日本に紹介したいとの思いから1999年にアメリカン・ショート・ショートフィルムフェスティバル創立。2001年には名称を「ショートショート フィルムフェスティバル（SSFF）」とし、2004年に米国アカデミー賞公認映画祭に認定されました。

また同年、アジア発の新しい映像文化の発信・新進若手映像作家の育成を目的とし、「ショートショート フィルムフェスティバル アジア（SSFF ASIA 共催：東京都）」が誕生。現在は「SSFF & ASIA」を総称として映画祭を開催しています。

2018年に映画祭が20周年を迎えたことを記念し、グランプリ作品はジョージ・ルーカス監督の名を冠した「ジョージ・ルーカス アワード」となりました。2019年1月には、20周年の記念イベントとして「ショートショートフィルムフェスティバル in ハリウッド」が行われ、また、2019年の映画祭より、ライブアクション部門（インターナショナル、アジアインターナショナル、ジャパンの各カテゴリー）およびノンフィクション部門の各優秀賞4作品が、2022年からはアニメーション部門の優秀賞を含む5作品が、翌年のアカデミー賞短編部門へのノミネート候補とされる権利を獲得しました。SSFF & ASIAは映画祭を通じて引き続き、若きクリエイターを応援してまいります。

【公式ウェブサイト】<https://www.shortshorts.org>

### 【本件に関するお問い合わせ先】

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア PR事務局（株式会社サニーサイドアップ内）  
阿部、武田

TEL：03-6894-3200 / FAX：03-5413-3050 / E-mail：[SSFF@ssu.co.jp](mailto:SSFF@ssu.co.jp)

ショートショート実行委員会 担当：田中 TEL：03-5474-8201 / FAX：03-5474-8202 / E-mail：  
[press@shortshorts.org](mailto:press@shortshorts.org)

画像は下記よりダウンロードいただけます（期間：3月25日～6月30日）

<https://drive.google.com/drive/folders/1vslCS6MINdFI45Tvzj1thqh6dDVFsrIQ?usp=sharing>